

新対象外基準 8点以上は対象外とし、7点～1点は医師と要相談し、経過判定とする

対象外項目	10点	5点	1点	
合併症を有する妊婦、またはその既往を有する妊婦	気管支喘息（現在治療中）	気管支喘息（感冒時吸入使用程度・1年間の症状出現なし）	気管支喘息既往あり 数年症状なし 小児喘息既往	
	血小板減少症がある。			
	甲状腺機能亢進症や低下症で治療中	甲状腺機能亢進症や低下症→寛解 甲状腺腫	寛解中	
	腎障害がある	腎炎、腎盂腎炎の既往あり現在は寛解		
	心疾患不整脈（内科適応）	心疾患既往あり、治療終了	幼少時に心臓疾患治療あり現在は完治	
	関節リウマチ			
	膠原病・全身性エリテマトーデス			
	シェーグレン症候群			
	重症筋無力症			
	円錐切除術後妊娠出産に問題が残る	子宮頸部異形成軽度～中度の既往	切除後でも問題なしと医師が判断した場合	
		子宮内避妊器具の挿入妊娠		
	筋腫核出後妊娠、頸部筋腫	子宮筋腫合併	頸管ポリープ	
	子宮頸部高度異形成・子宮癌			
	てんかん			
	精神疾患	産褥鬱病既往		
	不妊治療後妊娠（IVF）貴重児と判断する場合			
	DM・妊娠性糖尿病薬物治療	診断がつかず食事療法のみ・胎児問題なし、2回続けて尿糖2+		
		結核既往		
その他胎児及び分娩、産後、児の育成に問題と認める疾患	骨盤骨折・静脈炎			
身体的所見に問題のある妊婦	非妊時体重BMI30以上	非妊時、BMI 25以上30未満		
	500g/週体重増加 または2kg/4W以上が2回以上あり、血圧上昇、浮腫などの異常所見がある場合	体重増加が500g/週体重増加 または2kg/4W以上が2回継続した場合・体重増加が妊娠全期で15kg以上の場合		
	150cm未満（初産婦）		身長150cm以下だが前回2500g以上の児を分娩した既往の経産婦	
感染症のある妊婦	B型肝炎、C型肝炎 HIV陽性			
	クラミジア抗原陽性 梅毒 淋菌 トリコモナス 外陰ヘルペス			
	性行為感染症全般			
	不規則抗体陽性（新生児溶血性疾患）	不規則抗体陽性であるが検査室からの分娩コメントが問題なし	不規則抗体既往あり、今回問題なし	
産科的既往を有する妊婦	既往帝王切開		前回吸引・鉗子分娩	
	頸管無力症既往（頸管縫縮術後）	頸管無力症の診断があるが経過観察であった者	子宮下垂	
	妊娠性糖尿病既往	妊娠性DM疑い既往があり現在症状がない場合		
	重症妊娠高血圧症候群の既往あり、症状あり	重症妊娠高血圧症候群の既往あり、今回症状なし		
	子癇既往 ヘルプ症候群既往あり、ローリスクでない判定者	子癇既往 ヘルプ症候群既往あり、ローリスク判定者		
	先天性疾患を有する児の分娩歴があり、今回も疑われる場合	先天性疾患を有する児の分娩歴があるが、30週時点で問題なし		
	Rh血液型不適合妊娠の既往			

異常妊娠経過を有する妊婦	妊娠週数不明(とびこみ産) 前置胎盤 多胎妊娠 胎位異常			
	妊娠性高血圧症候群(血圧140~90以上、浮腫上肢に及ぶ、尿蛋白2+以上2回継続)			
		切迫早産(37週以降で本人希望されて胎児状況宇津医師の同意入院中から関与できた症例は受け入れしていく)		
	妊娠糖尿病(尿糖2+以上2回継続) HbA1c 6.0以上(NGSP) 5.6以上(JDS)	診断がなく尿糖2+以上が2回継続		
	胎児奇形			
	子宮内胎児発育遅延 SD-1, 5以上	子宮内発育遅延の傾向が診断された場合		
	巨大児			
	羊水過多・羊水過少・AFI24以上 5以下	傾向が指摘された場合		
	子宮内胎児死亡			
	予定日超過41週以降	予定日を超過した場合(40週以降)	軟産道強靱の場合	
	若年妊娠 19歳未満	若年妊娠19歳未満だがキーパーソンが存在している		
		既往分娩歴に出血多量		
		前回分娩時胎盤用手剥離、もしくは剥離困難既往	卵膜付着、頸部巻絡過捻転がある場合	
	頻産婦(5回以上)			
初産婦37歳以上	初産婦35才~37才未満 経産婦40才以上			
検査において正常範囲を逸脱した妊婦	後期採血で下記の場合 WBC2万以上3000以下 PLT10万以下			
	肝機能腎機能血糖異常 Hb8.5未満で改善せず	治療にて改善		
その他	定期健診未受診者			
	宗教上の理由があり医療制限のある			

平成23年 11月作成  
平成24年 12月改訂  
平成27年 3月改訂